

アストラゼネカ株式会社 2006年-2015年(12月)の薬価収載品(新薬のみ)

●=内用
●=外用
●=注射剤
●過去にブロックバスターがあった領域
注:各製品領域に複数の製品が含まれていることがあります。

寄生性皮膚疾患用剤	眼科用剤	含嗽剤	肝臓疾患用剤	解熱鎮痛消炎剤	解熱剤	化膿性疾患用剤	下剤、瀉腸剤	ワクチン類	ビタミンE剤	ビタミンC剤	ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)	ビタミンA及びD剤	たん臼同化ステロイド剤	たん臼アミノ酸製剤	その他代謝性医薬	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	その他の中枢神経系用薬	その他の診断用薬(体外診断用医薬品を除く。)	その他の生物学的製剤	その他の循環器官用薬	その他の消化器官用薬	その他の腫瘍用薬	その他の歯科口腔用薬	その他の抗生物質製剤(複合抗生物質製剤を含む。)	その他の呼吸器官用薬	その他の個々の器官系用医薬品	その他の血液・体液用薬	その他の化学療法剤	その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	その他のアレルギー用薬	コカルカロイド系製剤	カルシウム剤	アルキル化剤	あへんアルコール系麻薬	X線造影剤			
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

アストラゼネカ株式会社

カプレルサ錠100mg
フェソロデックス筋注250mg
シムビコートタービューハイラー30吸入
パルミコート吸入液0.5mgなど
ビデュリオン皮下注用2mgなど

●=内用
●=外用
●=注射剤
●過去にブロックバスターがあった領域
注:各製品領域に複数の製品が含まれていることがあります。

疼痛治療剤	精神神経用剤	神経系用材	自律神経剤	耳鼻科用剤	痔疾用剤	止血剤	止しや剤、整腸剤	子宮収縮剤	刺療法剤	催眠鎮静剤、抗不安剤	混合ホルモン剤	混(ビタミン)剤(ビタミンA・D混(製剤を除く。)	骨格筋弛緩剤	合成抗凝固剤	合成麻薬	高脂血症用剤	酵素製剤	甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	抗毒素類及び抗レプトスピラ血清類	抗腫瘍性植物成分製剤	抗腫瘍性抗生物質製剤	抗原虫剤	抗結核剤	抗ヒスタミン剤	抗パーキンソン剤	抗てんかん剤	抗ウィルス剤	呼吸促進剤	健胃消化剤	血管収縮剤	血管拡張剤	血液代用剤	血液凝固阻止剤	血液製剤類	血圧降下剤	降圧剤	駆虫剤	局所麻酔剤	興奮剤、覚せい剤	強心剤	去たん剤	気管支拡張剤			
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

アストラゼネカ株式会社

クレステール錠5mg(導入)など
オーキシス9μgタービューハイラー28吸入

●=内用
●=外用
●=注射剤
●過去にブロックバスターがあった領域
注:各製品領域に複数の製品が含まれていることがあります。

多発性硬化症治療剤	骨粗鬆症治療剤	機能検査用試薬	利尿剤	卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤	溶解剤	無機質製剤	腹腔透析用剤	副腎ホルモン剤	不整脈用剤	皮ふ軟化剤(腐しよく剤を含む。)	泌尿器官用剤	脳下垂体ホルモン剤	乳幼児用剤	軟膏基剤	毒素及びトキシノイド類	糖類剤	糖尿病用剤	痛風治療剤	鎮痛剤	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	鎮咳剤	鎮咳去たん剤	鎮けい剤	男性ホルモン剤	代謝拮抗剤	唾液腺ホルモン剤	他に分類されない治療を主目的としない医薬品	総合自覚剤	全身麻酔剤	生殖器官用剤(性病予防剤を含む。)	制酸剤	消化性潰瘍用剤	習慣性中毒用剤	人工腎臓透析用剤	主としてグラム陰性菌に作用するもの	主としてグラム陽性菌に作用するもの	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	主としてグラム陽性菌・マイコプラズマに作用するもの	主としてグラム陽性菌に作用するもの	主として抗酸菌に作用するもの	主としてカビに作用するもの					
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

アストラゼネカ株式会社

フォシーガ錠5mgなど
ネキシウムカプセル10mgなど